

令和5年度 第7回浦川原区地域協議会 次第

と き 令和5年10月24日(火) 18時30分から

ところ 浦川原コミュニティプラザ 市民活動室4・5

1 開 会 (:)

○会議の成立確認(成立出席委員数6人) 出席委員数____人 欠席委員数____人

○会議録の内容確認者の指名 確認委員の氏名 宮川 勇 委員

2 報 告

(1) 会長報告

(2) 委員報告

- ・中学生との意見交換会について

(3) 市からの報告

- ・3区中学校統合の進捗状況について
- ・旧浦川原運動広場の跡地利用に係るサウンディング型市場調査の結果について

3 協 議

- ・出張地域協議会について(資料1)
- ・自主的審議事項の検討について

4 自主的審議事項

- ・浦川原区における文化の伝承について(当日配付)

5 その他

- ・持続可能な地区別まちづくり支援事業について(資料2)
- ・浦川原区地域協議会だより第57号の発行について(当日配付)
- ・北諏訪区における「地域活性化の方向性」(資料3)

6 次回の会議日程

- ・令和5年度第8回地域協議会(出張地域協議会)

日時：令和5年11月17日(金) 18時30分から

会場：浦川原里山地域活性化センター 多目的室

7 閉 会 (:)

末広地区の皆様へ

【主催】 浦川原区地域協議会

出張地域協議会のご案内

浦川原区地域協議会では、広く地域協議会の活動をご理解いただくため、地区を単位として、出張地域協議会を行っています。今回は末広地区において、浦川原里山地域活性化センターを会場に開催いたします。

また、地域協議会の会議終了後、地域が抱える課題等について地域の皆さんと意見交換を行いますので、浦川原区や末広地区の活性化に向けて、皆さんのお考えをお聞かせください。

申込みは必要ありませんので、皆様のご来場をお待ちしております。

○と き 令和5年11月17日（金） 午後6時30分から
(1時間30分程度を予定)

○ところ 浦川原里山地域活性化センター 多目的室

○内 容 ・第1部 地域協議会 … 会議の様子をご覧ください。
・第2部 地域の皆さんとの意見交換

■問合せ先

浦川原区地域協議会事務局

(浦川原区総合事務所総務・地域振興グループ)

電話：599-2301 内線 305

令和 5 年 10 月

モデル地区での持続可能なまちづくりを考えるワークショップを行います

浦川原区総合事務所
上越市創造行政研究所

創造行政研究所では、本年4月から新たな所長として藤山浩氏(略歴は裏面)を迎え、市内各地区での持続可能なまちづくりを進めることができるよう、地域の現状についての学び合いや課題の整理、定住促進に向けたアイデアの検討などについて支援することになりました。

今年度は浦川原、大島、牧の 3 区をモデル地区に選定し、地域住民によるワークショップを中心にを行います。

○ 参加者（1 地区につき）

地域自治区住民 12名

- ・ヤングチーム(20代～子育て世代)、ベテランチーム(50～70代)を結成します。
- ・できるだけ老若男女・様々な立場の人々から参加いただくことにより、多様な考え方の集約を重視します。

総合事務所職員 4名

- ・ファシリテーター等として話し合いに参加し、成果発表に向けたとりまとめを支援します。

○ 期間

- ・来月から開始し、2月までに月 1 回程度の話し合い、3月には成果発表会の開催を予定しています。
- ・今回の参加者による検討は 3 月でいったん一区切りとしますが、4月以降もアイデアの精査や地域独自の予算検討のための参考資料などに活用されることを想定しています。
- ・具体的なスケジュールは裏面のとおりです。

☆プログラム(予定)

日 時	内 容
3区合同 第1回 11月13日(月) 午後6時30分～ 8時30分 会場:浦川原区	地域の現状を把握する ■藤山所長講演 ■人口安定化シナリオ、地元関係図の確認 ■地元天気図作成 ①現状課題編 定住推進に向けて、地区の強み、弱み、 連携不足などの現状を「天気図」にまとめる 
3区合同 第2回 12月11日(月) 午後6時30分～ 8時30分 会場:浦川原区	地域の目指す将来像を考える ■地元天気図作成 ②課題解決編 課題を解決する地域ぐるみのつなぎ直しを 具体的に「天気図」上に表現する ■具体的に取り組む3本柱、分野別項目の検討 
地区別 1～2月 会場:各区	定住を実現するためのアイデアを出しあう 具体的に取り組む3本柱及び可視化した地区の 情報をもとに、分野別に取り組みを話し合い、 出された案をとりまとめる 
3区合同 第3回 3月10日(日) 午後1時30分～ 3時30分 会場:牧区	検討成果を発表する 本年度の予測や分析、検討結果を報告。 モデル地区同士で情報を共有するとともに 取り組みの発表と意見交換を行う 

※令和6年4月以降は、ここでの成果をもとにより具体的なプランを検討、地域独自予算の活用などについて検討する。

☆統括アドバイザー紹介

藤山 浩 上越市創造行政研究所 所長

1959年、島根県益田市生まれ。一橋大学経済学部卒業。博士(マネジメント)。島根県中山間地域研究センター等を経て2017年に一般社団法人持続可能な地域社会総合研究所を設立し、所長を務める。2023年4月から上越市創造行政研究所長を兼任

総務省地域力創造アドバイザー他、国・県委員多数。専門は、中山間地域政策、未来社会論、地域計画、地域分析(人口・経済)、地域づくり支援。著書に「田園回帰1%戦略」、「循環型経済をつくる」、「小さな拠点をつくる」、「日本はどこで間違えたのか」など



浦川原区 地域協議会だより

発行日：令和5年10月25日
通算：第57号
発行：浦川原区地域協議会
編集：地域協議会編集委員会
地域協議会事務局
(総務・地域振興グループ内)

地域活性化の方向性を決定しました

地域の活力向上に向けた議論を進めるに当たり、委員間の認識の共有はもとより、地域協議会と市の認識の共有を図るとともに、市における取組の企画の参考とするため、地域において特に重視したいこと、大切にしたいことについて、「地域活性化の方向性」を作成しました。

浦川原区における「地域活性化の方向性」

北越急行（ほくほく線）と国道253号・上越魚沼地域振興快速道路等交通の利便性をいかし、観光・文化活動をアピールし、移住を促進するとともに、農地保全を進め、自然環境に恵まれた地域とする。

○構成要素

- ・ほくほく線のうらがわら・虫川大杉の両駅舎を利活用したイベント等の実施を通じ、同線に対するマイルール意識の醸成と向上を図るとともに、ほくほく線の活性化を目指す。
- ・住みよいまちづくりを目指し、高齢者等の交通弱者を出さないきめ細かな公共交通を確保することで利便性を向上させるとともに、移住や商店及び飲食店の新規開店の促進を図り、人口減少に歯止めをかける。
- ・「田んぼダム」の導入や中山間地域の農地保全により、荒廃地の増加を抑制し、災害対策と野生鳥獣による被害の縮小を図り、地域の山菜や特産品・農産物加工品等を活用した新規事業及び販売網の機会を創出し、地域経済の活性化につなげる。
- ・「虫川の大スギ」や「山本ぶどう園」、「月影の郷」などの観光資源と地域の文化・芸能を更に広くアピールすることで、交流（関係）人口の増加につなげる。

「大・浦・安」地域協議会 委員研修会を開催します

大島区、浦川原区及び安塚区の地域協議会委員が一堂に会し、研修会を行います。一般に公開しますので、参加を希望される方は、11月2日(木)までに申し込んでください。

日時 令和5年11月10日(金) 午後3時30分
場所 浦川原コミュニティプラザ
4階 市民ホール
テーマ 中山間地域における空き家の利活用
講師 特定非営利活動法人
ざいごう 古澤良春 理事長
申込み 浦川原区総合事務所
総務・地域振興グループ(担当) 北澤・高原
TEL 025-599-2301 FAX 025-599-2225

《 出張地域協議会のご案内 》

浦川原区地域協議会では、広く地域協議会の活動をご理解いただくため、地区を単位に出張地域協議会を行っています。

今回は、末広地区において下記のとおり開催いたします。

また、地域協議会終了後、地域の皆さんと意見交換を行いますので、皆様のご来場をお待ちしております。(申込みは必要ありません)

日時 令和5年11月17日(金) 午後6時30分
場所 浦川原里山地域活性化センター
内容 第1部 地域協議会 会議の様子をご覧ください。
第2部 地域の皆さんとの意見交換

自主的審議事項の協議

<Aグループの報告>

地域協議会Aグループでは、これまで、「飯室神楽保存会」、「月影雅楽保存会」、「保倉川太鼓」の3団体との意見交換を通して明らかとなった将来に向けての課題、不安などが解決されるよう、支援の方法や方向性などについて、委員間で協議を重ねてきました。

その結果、伝統文化・芸能の保存・伝承を手助けする必要があると考えたことから、この3団体を浦川原が守るべき地域芸能・芸術団体と位置付け、支援策などを検討するため、6月27日に開催された地域協議会において自主的審議事項とするための提案書を提出しました。

提案書は、自主的審議事項として承認され、7月25日の地域協議会から審議を開始しています。

今後は、地域協議会において支援策などを検討し、各団体に提案していきたいと考えています。



— 活動報告 — (令和5年6月から9月まで)

	項目	主な内容
令和5年 6/27	令和5年度 第3回浦川原区地域協議会 (浦川原コミュニティプラザ)	<ul style="list-style-type: none"> ・3区中学校統合の進捗状況について【市からの報告】 ・自主的審議事項の検討について【協議】 ・「地域活性化の方向性」の作成について【協議】 ・研修会について【協議】
7/25	令和5年度 第4回浦川原区地域協議会 (浦川原コミュニティプラザ)	<ul style="list-style-type: none"> ・上越魚沼地域振興快速道路(安塚-松代間)に係る事業説明会について【県からの報告】 ・3区中学校統合の進捗状況について【市からの報告】 ・「上越市過疎地域持続的発展計画変更(案)」について【諮問】 ・浦川原区における文化の伝承について【自主的審議事項】
8/24	令和5年度 浦川原区地域協議会委員研修会 (浦川原コミュニティプラザ)	(講師) 星の谷ファーム 天明伸浩 氏 (テーマ) 川谷もよりの地域づくり ~川谷で暮らして27年~ ※一般参加者16人を含め33人が受講。
8/29	令和5年度 第5回浦川原区地域協議会 (浦川原コミュニティプラザ)	<ul style="list-style-type: none"> ・中学生との意見交換会について【委員からの報告】 ・「上越市過疎地域持続的発展計画変更(案)について」の諮問に対する答申について【協議】 ・「地域活性化の方向性」の作成について【協議】
9/26	令和5年度 第6回浦川原区地域協議会 (浦川原コミュニティプラザ)	<ul style="list-style-type: none"> ・中学生との意見交換会について【委員からの報告】 ・上越市過疎地域持続的発展計画変更(案)について【市からの報告】 ・予約型コミュニティバスの導入検討について【市からの報告】 ・3区中学校統合の進捗状況について【市からの報告】

【編集後記】

酷暑の夏が過ぎ、天候不順の秋ですが、もうすぐ冬の準備が始まります。暖冬との説もありますが、不意の大雪もあり、準備は怠らない方がよいようです。地域協議会の自主的審議事項のまとめも終盤に近づき、来期に引き継ぐ整理もしていかなければなりません。

編集委員：池田幸博、小野正広、北澤誠、宮川勇

北諏訪区における「地域活性化の方向性」

《北諏訪区の地域活性化に向けて》

さくらの学校、美しい田園風景、飯田川などの

北諏訪区の魅力をいかして

誰もが安全安心で住みやすい地域を目指します。

○構成要素

- | |
|--|
| ・ 地域の特性を活かしたイベントや活動の推進
(さくらの学校や飯田川など) |
| ・ 地域の方々の交流促進 (地区運動会、若者が集える活動など) |
| ・ 人口減少を緩やかにするための取組 (地域の魅力発信など) |
| ・ くるみ家族園の利活用 (地域の交流の場として) |
| ・ 安全・安心なまちの維持 (水害対策など) |

八千浦区における「地域活性化の方向性」

《八千浦区の地域活性化に向けて》

八千浦区の海岸線を中心とした豊かな自然と歴史・文化、地域の絆をいかして、世代や地域を超えて交流し、暮らす人や訪れる人の笑顔があふれる明るいまちを目指します。

○構成要素

・ 地域活動やイベントへの積極的な参加・参画を通じた住民同士・地域間の交流促進

・ 地域一貫の小中学校を活かした絆の醸成、地域の担い手の育成

・ 歴史・文化の伝承と活用

・ 海、砂丘、防風林の保全・活用、火力発電所の夜景など新たな魅力の発信

・ 保倉川放水路計画を踏まえたまちづくりの推進